

参考資料4-9-5 事務管理仕上仕様凡例

室の分類	床	壁	天井	備考
事務管理部門				
上級室	上級室A	タイルカーペット (カットパイル) t10	国産木練付化粧板 OSUC	岩綿吸音板
	上級室B	タイルカーペット (カットパイル) t8	ビニルクロス 差目地貼	岩綿吸音板
事務室等	事務室A	タイルカーペット (ループパイル) t6	EP-G塗装	岩綿吸音板
	事務室B	タイルカーペット (ループパイル) t6	EP-G塗装	岩綿吸音板
会議室	会議室A	タイルカーペット (カットパイル) t8	ビニルクロス 差目地貼	岩綿吸音板
	会議室B	タイルカーペット (ループパイル) t6	EP-G塗装	岩綿吸音板
その他	業務室	複層ビニル床シート	EP-G塗装	岩綿吸音板
	宿直室	畳 D種 無地紋縁	ビニルクロス貼	GB-NC 木目
	サーバー室	帯電防止置敷きビニル床タイル(0A用)	EP-G塗装	岩綿吸音板
	食堂	天然木化粧無垢 フローリング OSUC	ビニルクロス貼	岩綿吸音板

特記

<床>

- ・RCスラブに直貼とする場合、セルフレベリングを施し、平滑な下地をつくること。
- ・畳仕上げの場合、下地を気密性の低い野地板とし、床下機械換気とする。
- ・ビニル床シートはノーワックスを基本とする。

<壁>

- ・一般部乾式壁の下地はGB-R12.5+9.5、水回りはGB-St12.5を標準とする。
- ・防火区画や内装制限、遮音・吸音等個別に要求される性能に対応した仕様とすること。
- ・木練付の突付はt=0.5mm以上とする。内装制限等によりやむを得ない場合を除く

<天井>

- ・一般部の下地は、GB-Rt12.5+9.5、岩綿吸音板の下地はGB-Rt12.5を標準とする。
- ・天井グリッドパイプは耐荷重100kg/m以上とする。